

# ホワイト六片にんにく

ホワイト六片ニンニク(福地ホワイト六片)は青森県の旧福地村を主産地として、現在は六片ニンニクの代表となっているニンニクの品種です。球根部分が可食部となるため、土の味(品質)がそのままニンニクの味に表れているように強く感じます。

板橋電算機社では福地のニンニク農家から種を購入して栽培をしておりましたが、種の価格変動が非常に大きいことから、来年度から自家採種に切り替えをいたします。注：栽培規模参照

福地の種からの栽培ではなくなることからブランド的な価値はなくなりますが、逆に「七左町ホワイト六片」「越谷ホワイト六片」のように、新たなブランドと認められるような高い品質の栽培技術を確認したいと考えております。

**調理法** どのような召し上がり方でもおいしく頂けます。

**保存法** 夏は40度ほどになる室内にネットで吊るしておきましたが10月中盤まで芽は出ませんでした。高温による腐敗もありません。

**販売時期** 6月から在庫がなくなるまで。

**栽培規模** ○ 2020年は1500玉。  
○ 2021年は3000玉を予定。



栽培規模が小さいことから一玉一玉完全に自然乾燥を行うことができる